

部会員のみなさまへ

図書館学教育部会長 渡辺 信一

新年あけましておめでとうございます。みなさまのますますのご活躍とご健勝を心からお祈りしております。年明け早々に神戸を中心とした関西地方に大きな地震が発生しましたが、被災地にお住まいの方々は筆舌に尽くせぬご苦労を強いられております。心から震災のお見舞いを申し上げます。

さて、教育部会の最大の行事ともいうべき、全国大会での分科会、去る10月に鳥取にて、安田女子大の中島先生には「中国地区の図書館学教育／養成の現状と課題」、獨協大の小田先生には「英国図書館員養成における現在の問題点」、今先生には「アメリカにおける図書館学教育の諸問題」、図書館情報大の緑川先生や東洋大の戸田先生等には「数字に見る図書館学教育の動向」をテーマに大変興味深い、有意義なご発表をいただいたことでした。

当日、最後に三重大の柴田先生、相模女子大の渋谷先生等とともに、「カリキュラム改定をめぐる動き」について、報告と質疑／討議を行い、多くの貴重なご意見をたまわったのですが、その後、生涯学習審・計画部会の司書専門委員会では、カリキュラムに関する具体的な科目名や単位数に言及することなく、昨年末には結審に至ったようです。これは、(図書館学の)専門委員の先生方のご尽力は勿論のこと、我々教育部会のこれまでの努力が活かされなかったこと

でもあり、はなはだ残念に思われます。

そのようなわけで、委員会の具体的な結論が出た時点で、ただちに(緊急の)研究集会を開催する予定でございましたが、今回は(通常の)研究集会に急きょ切り替えて、しかるべき大学の方に折衝しましたところ、本号のご案内のとおり、駿河台大学文化情報学部長の安澤先生や戸田先生がお世話くださり、同大学で3月に開かせていただくことになりました。年度末のご多忙の時は案じますが、ぜひご参加ください。

それから大会分科会や最終日の全体会で、話題になりました「専任不在の大学の問題」に加え、近年とみに図書館学担当の我々を不利・不安に至らしめている「学部・学科の改組問題」について、全国調査を実施・現状分析と対応策を部会として早急に講じる必要があると思われま。す。(調査といえば、「日本の図書館情報学教育1993」が日図協から刊行が予定されております。担当委員の諸氏が鋭意ご尽力中です。今しばらくお待ちくださいますよう。)

2月には、選管委員長の平野先生や各委員のみなさまのお世話で、当教育部会の幹事および監査の選挙が行われます。棄権のないよう、ご協力方、お願いする次第です。終わりに部会員のみなさまにとりまして、今年にはさらに良い年となりますよう、お祈りしつつ。

1995(平成7)年1月

研究集会のお知らせ

本年度は「カリキュラム改定の動き」に合わせて（緊急の）研究集会を開く予定でございましたが、その後生涯学習審・計画部会の司書専門委員会では、カリキュラムに関する具体的な科目名や単位数に言及することなく、昨年末結審に至ったことから、急きょ（通常の）研究集会を開催することになりました。今回は駿河台大学のご好意により下記の要領で行ないますので是非ご参加下さい。

記

日時：1995年3月14日（火）10：30 受付開始 11：00 開会 15：00 閉会

場所：駿河台大学文化情報学部（埼玉県飯能市阿須698）

池袋より西武池袋線で約1時間 飯野駅下車 南口よりスクールバス（無料）で約10分
スクールバス時刻表：9：25 9：50 10：25 10：50 尚、タクシーでも1000円程度です。

内容：1.文化情報学部の紹介（安澤学部長より開設の趣旨、概要、カリキュラム等）
2.学内諸施設（図書館、AVライブラリ、共同研究室等）の見学
3.質疑応答、討議

会費：部会員1000円 会員外1500円（当日徴収いたします）

申し込み方法：下記まで葉書で、2月末日必着で申し込んで下さい。

尚、2月末日以降の申し込み、キャンセル、問い合わせは変更となりますので御注意下さい。

問い合わせ及び申し込み先：〒番号230 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

鶴見大学文学部総合教育 岡田 靖

045-581-1001 ex. 233

2月末日以降の申し込み、キャンセル、問い合わせ先：同志社大学 渡辺 信一

TEL：075-251-3229

FAX：075-251-3059

注）閉会後に駿河台大学内におきまして下記の要領で懇親会を予定しております。参加御希望の方は葉書に参加希望の旨御書き下さい。

記

時間：15：30-17：30 スクールバスが17：40に有ります。会費：5000円

第11分科会 図書館員養成

湯 浅 直 美

図書館学の展開と再構築（Ⅲ）

前年度に引き続きのテーマで、第11分科会は、報告と討論の会を持った。いくつか重要な問題が提起されたので、それを中心に報告したい。

図書館員養成を取り巻く社会環境の変化は想像以上に大きい。英米両国の教育にかかわる二つの現状報告が、共通した変化の存在を示してくれた。

小田光宏（濁協大学）氏の報告によれば、イギリスの図書館員養成は、教育を受け持っていたポリテクニックが教育体制の変化に伴ってユニバーシティに改変され、教育中心の考え方が研究指向へ変わりつつある。カリキュラム編成が多様化細分化の方向に向かって大学評価の流れの中で大学間の競争激化に伴い、従来のような教育体制はすでに過去の物になりつつある。

今まど子（中央大学）氏からは、さらに大学評価の激しい体制の中で、伝統あるライブラリー・スクールが社会的経済的理由から閉鎖、または縮小されているアメリカの現状報告があった。カリキュラムの多様化細分化は更に進み、学校数は減少したが、図書館員を目指す学生はむしろ増加しているという。

この両国に共通するカリキュラムの多様化と細分化は日本においても同じく今後の問題になるに違いない。

わが国の現状として、まず、中島正明（安田女子大学）氏から、中国地区の図書館学教育の調査報告があり、専門教育としてのカリキュラム改定、指導組織の充実、指導方法の充実と多様化、大学教育の中での図書館学教育の位置付けに関して、それぞれ問題提起がなされた。

教育部会が5年おきに実施している図書館学

教育の科目及び担当者に関する全国調査の報告が、戸田愼一（東洋大学）、緑川信之（図書館情報大学）両氏によって行われた。全国的に見て司書課程を開講する大学短大は減少しつつあるが、司書資格を取得する学生は増加し、司書教諭は大きく減少していること、実際に図書館員として就職したのは有資格者の4%に過ぎないことなど、興味深い結果が明らかになった。この詳細は「日本の図書館情報学教育1993」として、現在編集中である。

これらの報告からも明らかなように、カリキュラムの問題をどうするかは部会の重要課題である。省令科目とカリキュラム改定をめぐる動きについて、渡辺信一（同志社大学）、柴田正美（三重大学）、渋谷嘉彦（相模女子大学）の三氏から、報告があり、それにかかわる質疑、討議が熱心に行われた。

科目数減少が、現場でも教育の場でも危惧されていることは、各報告に共通していたし、フロアからの幾つもの発言が示すとおりだった。充実した内容と単位数の教育が土台になれば、ネットワークも実り薄いものになる。早急な「中間報告」の必要性が確認された。また、全国的な傾向として、専任教員の不足不在が指摘され、学生指導の不徹底や限界を憂える声も大きかった。

今回は特に要望や決議は提出されなかったが、部会として、現場との関わりを重視しながらカリキュラム内容のますますの充実を図ると共に、シラバス作成の取組みに携わって行くことを次回への課題として確認した。部会の仕事への理解と協力を図書館界全体にお願いしたい。

（ゆあさなおみ：梅光女学院大学短期大学部）

平成6年度幹事会議事録

部会ニュース

第6回

平成6年8月24日(水) 於：慶応義塾大学
(渡辺、朝比奈、柴田、渋谷、常盤、岡田)

- (1) 図書館年鑑についての報告
- (2) 全国図書館大会鳥取大会について
- (3) カリキュラム改訂について
- (4) その他

第7回

10月2日(日) 於：東海大学湘南校舎
(日本図書館学会研究大会会場)
(渡辺、朝比奈、渋谷、岡田)

- (1) 全国図書館大会鳥取大会の準備
- (2) カリキュラム改訂について(現状分析)
- (3) 研究集会について
- (4) 役員選挙の件
- (5) その他

第8回

12月10日(土) 於：慶応義塾大学
(渡辺、朝比奈、今、柴田、渋谷、常盤、
原田、岡田)

- (1) 報告事項
 - a. 図書館年鑑について
 - b. 会計報告
 - c. 日本の図書館情報学教育について
 - d. 部会報について
- (2) 鳥取大会総括
- (3) カリキュム改訂問題
- (4) 研究集会について

部会員の皆様も御存知のように、阪神大震災では多くの方が被災されました。部会員の方にも被災された方がいらっしゃいます。心からお見舞い申し上げます。尚、詳細につきましては幹事会で部会長を中心として情報を収集いたしております。会報発送段階までにある程度まとまりましたら、別紙として同封いたします。

本号の前の38号で幹事及び監査の選挙公報が送られたと思いますが、部会員の皆様におかれましては棄権をなさらないようお願いいたします。

編集後記

今回は研究集会のお知らせが掲載されております。部会員皆様のできるだけ多くの方の御参加をお待ちいたしております。

尚、「日本の図書館情報学教育1993」につきましては予定よりだいぶ遅れておりまして申し訳御座いません。もうしばらくお待ち下さいますようお願いいたします。